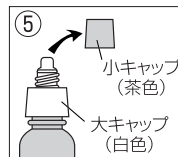
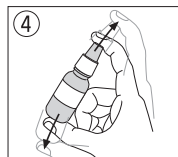
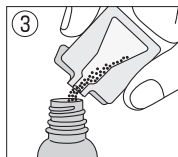
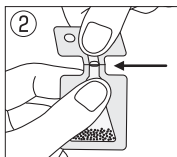
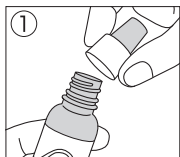


カタリン®K点眼用0.005% をご使用の患者さまへ

顆粒の溶解方法

※顆粒は飲まないでください。



溶解液容器の白色の大キャップをとりはずす。その際、瓶口部に溶解液の膜が張っている場合は、膜が無くなるまで、瓶の胴部を**軽く**押える。

顆粒を大きい方の袋に集め、矢印付近の切り込み線に指をかけるようにして、図のように折る。

顆粒に手を触れないよう注意し、パックから直接溶解液に入れる。

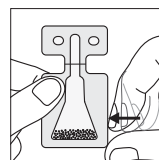
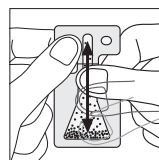
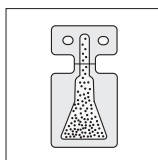
白色の大キャップをかたくしめ、よく振って顆粒を溶解する。

点眼する時は、**白色の大キャップはそのままだして茶色の小キャップのみをはずし**、容器の先端が目には触れないように注意して点眼する。

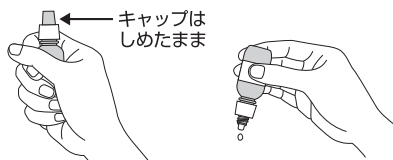


このときパックに顆粒が付着していないか確認してください。

運搬時の振動等により、パックに**静電気**が生じ、顆粒がパックの内面に付着して湿っているように見えることがあります。このような時は、図のようにパックを指で擦り静電気を除去した後、パックの横を指で軽く叩くと付着が無くなります。



点眼される際のお願い



冷所に保存していた点眼液を取り出した後すぐに点眼すると（特に残りの薬液が少ない場合）、容器の中の冷たい空気が手で温められて膨張し、薬液が連続して落ちる場合があります。**点眼する前にしばらく容器を手で温めてから点眼**すると、1滴ずつ点眼できます。

溶解前は無色ですが、溶解後は黄色となります。